

春の御詠歌

松 濤 基 作 曲
鈴 木 錦 承 振 付

唱え奉る 春の		静かに合掌	
御詠歌に		左足をくずして静かに立ち両手を下ろす	
歌	手	足	
さ	「さえら」の間にきわめて静かに合掌する		
え			
ら			
れ	合掌のまま徐々に頭上に上げ		
ぬ	両手掌を上、外に向けて頭上より側面を		
	とおって作円しつつ下し静かに体前肩の		
	高さに掌を上にして捧げる		
ひ	右手のみ掌を前方にして胸の前で「の」の字	右足一歩前に出し体重をうつす	
	をかく如く一回作円し右肩前にてとめる		
か	左手掌を前方にして胸の前で「の」の字の反	左足一歩前に出し体重をうつす	
	対に一回作円し左肩の前でとめる		
り	「ひ」の動作をくり返す	右足一歩前に出し体重をうつす	
も	「か」の動作をくり返す	左足を右足に揃える	
あ	両手同時に横下より掌を上到手首を内側より		
	まげ廻して掌を下にして肩の高さに伸ばす		
る	両手首を下、内、上の順にまげ廻して掌を上		
	にして肩の高さに伸ばす		

歌	手	足
を	両手をそのまま下に下げ	
	肩の高さに捧げる	
お	両手右上側方に於て「ずれ合掌」	右足一步右に出し右踵の後に左足をそえ軽く
	(右掌上左掌下にする)	両膝をまげる
し	「お」の動作を左方にて行う	左足を一步左に出し左踵の後に右足を添え
		軽く両膝をまげる
な	「お」の動作をくり返し行う	「お」の動作をくり返す
べ	「お」の動作をくり返す	左足一步左
	「し」の動作をくり返す	右足を揃える
て	右手右肩の前にて掌を斜上向きに立て同時に	
	左手掌を上にして左肩の高さにして前に伸す	
へ	右手掌を下にして肩の高さに前方に伸し同	右足一步後
	時に左手掌を後にして左肩の前に立てる	
だ	「へ」の動作をくり返す	左足一步後
て	「へ」の動作をくり返す	右足一步後
が	「だ」の動作をくり返す	左足を右足に揃える
ほ	「ほなる」は「あるを」と同じ動作を行う	
な		

歌	手	足
る	両手をさげて	軽く両膝をまげてすぐ伸す
	静かにあげる	
あ	両手を側方より	右足を一步前に出し体重をうつしつつ
	掌を上にして	
さ	頭上に作円する	上を仰いで
が	両手側方より	右足を一步引いて膝をつき
	おろし体の下前にして	
す	右手上両掌を上にして重ねる	静かに正座する
み	静かに合掌する	
か	合掌のまま目の高さにあげ上を仰いで静かに	
	下しつつ	
な	両手をはなして掌を上にして	
	捧げ拝す	
(休)	静かに合掌する	

ポイント注意

- 【ひーかー】 手の動き。教本のとおりに。
- 【るーあー】 重ねた両手の位置。膝の上に落とさないようにしてください。
- 【すーみー】 両手の動き。両手が深く交差しないようにしてください。